

平成28年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	農業委員会事務局の運営に要する経費	会計	款	項	目	多額 経費
		一般	6	1	1	
政策	33活力ある産業を育成します	担当課室	農業委員会事務局			
施策	331都市農業の育成	担当課室長	小金谷 幸次			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	農地法について農業委員も含め、研修等を利用して理解を深め、農地の適正な管理について検討する。	③平成28年度に取り組む改革・改善内容	法改正について農業委員と認識を共有し、併せて他の自治体等と情報交換を行い業務を円滑に実施する。
②①に基づく取り組み結果	平成28年度までの目標を定めた活動結果・検証評価の実施		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	農地法等に基づく業務を円滑に運営するための活動	意図(対象をどうするのか)	農業委員会事務の点検及び検証の実施
②事務事業の概要	①農地法等の法律によりその権限に属された事務 ②農地等の効率的な利用促進事務、許可申請・各種証明に伴う調査並びに審査 ③現地調査・総会等			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	都市化に伴う農地隣接地の宅地化等により営農環境が悪化し、農業経営が厳しい状況の中、農業従事者の高齢化及び担い手不足により農地の遊休化が懸念されている。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成27年度の事業の成果	食糧自給率の向上のための優良農地の確保と有効利用及び担い手の育成確保と農用地利用集積の斡旋を行い、一団化した農地への誘導を図り、遊休農地を削減した。				
②成果を表す指標	指標名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	算定根拠
	i 農業委員活動日数	600	681	561	日 活動記録簿
	ii				
	iii				
③事務事業のコスト	平成26年度決算	平成27年度決算	平成27年度決算(事業費)の主な内訳		平成28年度予算
事業費(千円)	11,931	10,721	金額(千円)	内容	11,079
国支出金(千円)					
県支出金(千円)	2,110	1,329			1,289
市債その他(千円)	129	128			96
一般財源(千円)	9,692	9,264			9,694

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	農地・農業委員会にかかる法改正に対し、迅速に対応していく必要がある。				
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価 6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い	
③上記評価の理由	より効果的な農業委員会業務の運営の実現に向け、引き続き改善等の検討を行うため。				

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成27年度の計画	平成27年度事業費の状況(単位:千円)				
	計画事業費	予算額		決算額	
②計画に対する事業実績	0	当初		0	H26からの繰越
		H26⇒27繰越			
③達成状況		補正			現年分
④未完了・非着手の理由		流用・充当			
		平成28年度への繰越額(単位:千円)			